



「ほっとルーム」だより

第178号 令和5年6月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(子どもみらい課内 TEL 33-5618)

家庭教育(子育て)を振り返る

「わたしの叱り方、ほめ方、これで良いのかな？」等、子育ての中で不安に思っている方もおられると思います。皆さんは、どんな叱り方、ほめ方をしていますか？

「怒る」と「叱る」の違い

怒る

親が自分の感情、イライラしたときの気分を爆発させること。

→ カツとなって **怒る**

※ 学童期・思春期になると、親が怒る声を聞いて、気分次第で爆発していると理解するようになります。親は結局気分で怒っているんだ、と子どもが感じるようになると、親に対する尊敬の念が薄れていきます。

叱る

言い分を聞き取った上で、やってしまったことや態度についての過ちを厳しく注意すること。

→ 話を聞いてから **注意する**

※ 幼児期の場合、何を叱られているのか、分かる叱り方をします。〇〇するのはよくないでしょ、と何がいけないのかをちゃんと伝えて、今後、叱られないためにはどうしたらいいか、を伝えましょう。

「ほめる」の三つの意味

多くの場合、親が子どもをほめるときは、自分のやってもらいたいことをやったときにほめる。

→ 自分の価値観や期待を子どもに伝える方法として、ほめることが多い。

これに加えて

本当の意味で子どもをほめる、子どもを伸ばすほめ方とは

子どもが長所を発揮したとき、その子らしさ、自分の期待や価値観とは別に、その子の持っている良さが出たときに、子どもをほめる。

→ 子どもが自信を深めて伸びていく、もっとも大切なほめ方

子どもの話をどう聞いていますか

こんな聞き方していませんか？

親が子どもの話を聞いているつもりの問い詰め型

「今日の試験どうだったの？」

子どもが話し始めるまで我慢しても不安が溜まって急かして、聞いているつもりが聞き返してしまう

「何が言いたいなの？」

途中で問い詰め型に戻ったり、子どもの話の腰をおったり、助言・忠告を言ったりする

「だから言ったでしょ」

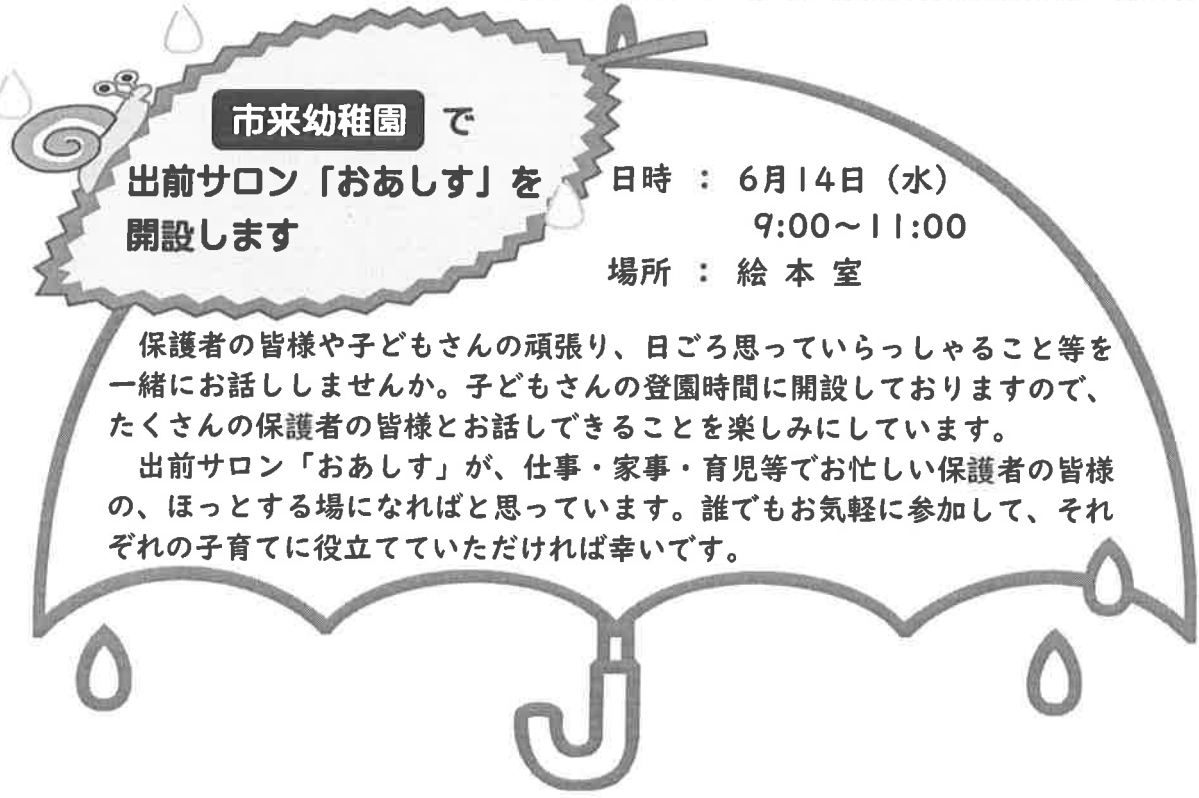
参考文献：子どもは「育ちなおし」の名人！（広木 克行著）

～ほっとルーム～
(子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654

FAX : 32-3124



市来幼稚園 で

**出前サロン「おあしす」を
開設します**

日時：6月14日(水)

9:00~11:00

場所：絵本室

保護者の皆様や子どもさんの頑張り、日ごろ思っ
ていらっしやること等を一緒にお話ししませんか。
子どもさんの登園時間に開設しておりますので、
たくさんの保護者の皆様とお話できることを楽しみに
しています。

出前サロン「おあしす」が、仕事・家事・育児等
でお忙しい保護者の皆様の、ほっとする場にな
れればと思っています。誰でもお気軽に参加して、
それぞれの子育てに役立てていただければ幸いで
す。

子育てアドバイス

子どもは、自分が話すことをただ聞いてほしいのです。

どうしたらいいかなんて

助言を求めているわけではないのです。

せっかく話をしているのに

「あんた、要するに何が言いたいわけ？」

と親に遮られると、子どもは、

「あ、聞く気がないんだな」と思い、そして、

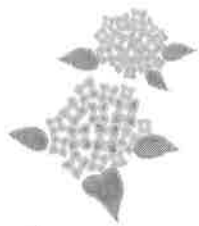
「もういいや」と、話すことをやめてしまうものです。

だから子どもの話は最後まで聞くことが大事です。

そして話を聞き終わった時に、

お母さんに言ってもらいたいことは、

「話してくれてありがとう」という一言だけです。



広木 克行著 「親と子の絆を深め合う道程」より

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574

☎099-294-2200※携帯電話からはこちら

24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310

PTAすくすくライン(家庭教育やしつけについて) ☎099-251-0309